

# アマ クサ シ 天草市

総人口…70,993人 男…33,400人 女…37,593人 世帯数…31,235世帯  
(人口構成比) 15歳未満…10.5% 15～64歳…46.1% 65歳以上…43.4%  
※データは令和6年7月発行、熊本県市町村要覧をもとに作成しております。



馬場 昭治 市長

天草市は、熊本県南西部の美しい海に囲まれた天草諸島中心部に位置し、人情豊かな”ひと”と自然の恵みによる豊富な農林水産資源、歴史・文化が数多く残る地域です。一方で少子高齢化に伴う人口減少等の課題は否めませんが、官民一体となって、住んでいる人も訪れる人も幸せを実感していただける”宝の島 天草”を目指して、地方創生事業を進めています。企業の皆様にも本市の取り組みにぜひお力添えいただければ幸いです。



- 寄附御礼**
- ・贈呈式開催(首長出席、寄附額100万円以上)
  - ・感謝状贈呈(寄附額100万円以上)
  - ・地公体広報誌掲載
  - ・HP掲載
  - ・視察受入
  - ・功労者表彰推薦
  - ・紺綬褒章推薦(1,000万円以上)
  - ・その他

## 新しい民間企業の技術・ノウハウを積極的に活用したい政策課題・取り組み



カテゴリー7 雇用維持・創出

### 天草の未来を支える人材や多様な働く場の確保

人口の減少に伴い地域の担い手や人材不足が顕著となっています。そこで本市では、若者のUIターンに向けた情報発信や就職面接会の開催による就職支援、起業家や中小企業等への支援に加え、天草のこれからを担う高校生を対象とした起業塾の開催など、若者が働く場の創出や人材育成に取り組んでいます。より手厚いサポートを行うため、企業の皆様からのご支援をお願いします。



高校生を対象とした天草宝島起業塾の様子



カテゴリー4 児童福祉

### 安心して子どもを産み育てられるまちの実現へ

子育て支援は子育て家庭によってニーズが異なり、妊娠期から子育て期にかけてそれぞれの課題に応じた支援が必要です。また行政や民間企業、さらには地域で子育て支援に取り組む団体など、官民一体となった取り組みが必要です。安心して子どもを産み育てられるまちを目指し、世帯訪問などによる保護者の心のケアや経済的負担の軽減、子ども食堂や特別保育事業への支援等に取り組んでいます。企業の皆様からのご支援をお願いします。



各地域で様々な子育て支援が行われている

## 天草市まち・ひと・しごと創生推進計画

### まち・ひと・しごと創生推進事業

基本目標

1

#### 天草を支える産業の発展と安定した雇用を創出する

新たな産業の創出と魅力ある雇用の創出の好循環を確立するため、企業誘致や事業者支援に取り組むとともに、次世代を担う人材の地元就職を促進します。

基本目標

2

#### 天草への新しいひとの流れをつくる

移住希望者の視点に立った受入環境の整備や「関係人口」の創出・拡大への取り組みを行うことで移住・定住施策をとおり地域の活性化につなげます。

基本目標

3

#### 誰もが活躍できる地域社会をつくる

安心して働ける職場づくりを推進し、結婚・妊娠・出産・子育てへの切れ目のない支援を行うことで誰もが能力を生かして活躍できる社会をつくりまします。

基本目標

4

#### 市民が誇りを持ち安心して暮らせる地域をつくる

地域の皆さんが絆を深め、市民が心豊かに暮らせる地域コミュニティの維持や形成を図ることで、特性に即した地域課題の解決、活性化に取り組まします。

## 天草市

重点プロジェクト

### 自然とともに創るまち「人にもイルカにも優しい海の実現」

(SDGs)関連するゴール



- 総事業費** 29,588千円 寄附目標額 —
- 数値目標**
- 環境保全活動を行っている市民の数… 36,500人(令和7年度)
  - 現地の調査回数… 140回

早崎海峡は天草下島の北側に位置し、古来より野生のイルカが漁業者と共存してきた地域であり、そのような環境は世界的にも珍しいとされています。次世代に豊かな自然環境を継承するため、専門機関と連携し、イルカの生態調査及び環境に優しいルール作りを進めています。収集された情報は環境教育プログラムとして活用し、イルカウォッチングの参加者や地域住民に提供され、地域の価値向上に寄与しています。この海域を持続可能なものとするための取り組みが現在始まっています。



イルカが生息する豊かな海

- 寄附の具体的なメリット**
- 10万円～市ホームページ等への記事掲載
  - 100万円～感謝状贈呈式を開催(報道機関へのプレスリリースを実施)
  - 500万円～天草陶石を使用した陶板製感謝状の贈呈
  - ※寄附金充当事業の説明を実施します。寄附企業の皆様とのご縁を大切に参ります。

寄附申出書の事業名選択時は「人にもイルカにも優しい海の実現」を選択してください。

重点プロジェクト

### 国立公園である天草の豊かな自然を活かしたゼロカーボンの推進

(SDGs)関連するゴール



- 総事業費** 457,029千円 寄附目標額 —
- 数値目標**
- 2030年の温室効果ガス吸収量…41,600t-CO2/年

2026年に国立公園指定70周年を迎える本市は、豊かな森林資源や広大な海に面した自然豊かな地域です。この美しい自然を後世に引き継ぐためにも、2050年ゼロカーボンの実現に向け、積極的な取り組みが重要であると考えています。本市では省エネ活動や再生可能エネルギーの普及のほか、森林の適正管理や木材利用の拡大、藻場の再生・造成や細やかな資源管理による水産資源の維持回復など、天草の特性を活かしてゼロカーボンを推進しています。国立公園指定70周年を契機に自然保護へのさらなる機運醸成を図ります。



藻場の再生が環境への負荷を削減

- 寄附の具体的なメリット**
- 10万円～市ホームページ等への記事掲載
  - 100万円～感謝状贈呈式を開催(報道機関へのプレスリリースを実施)
  - 500万円～天草陶石を使用した陶板製感謝状の贈呈
  - ※寄附金充当事業の説明を実施します。寄附企業の皆様とのご縁を大切に参ります。

寄附申出書の事業名選択時は「天草の特性を活かしたCO2削減」を選択してください。

●その他の寄附事業に関しましては、最寄りの肥後銀行までお問い合わせください。